

# 平成24年度 事業報告

1. 会員加入状況
2. 給付金事業
3. 勤労者の健康維持増進に係る事業
4. 勤労者の老後生活安定事業
5. 勤労者の自己啓発及び余暇活動に係る事業
6. 勤労者の財産形成に係る事業
7. その他サービスセンターの事業

一般財団法人乙訓勤労者福祉サービスセンター

## 1. 会員加入状況

### (1) 入会状況

年 月 日	事業所	会員数
平成 8年 4月 1日	52	310
平成 9年 4月 1日	249	888
平成10年 4月 1日	360	1,364
平成11年 4月 1日	439	1,503
平成12年 4月 1日	456	1,517
平成13年 4月 1日	538	1,662
平成14年 4月 1日	527	1,629
平成15年 4月 1日	524	1,518
平成16年 4月 1日	548	1,538
平成17年 4月 1日	602	1,652
平成18年 4月 1日	679	1,790
平成19年 4月 1日	746	1,965
平成20年 4月 1日	860	2,174
平成21年 4月 1日	924	2,326
平成22年 4月 1日	944	2,396
平成23年 4月 1日	1,004	2,439
平成24年 4月 1日	1,081	2,559
平成25年 4月 1日	1,032	2,487

### (2) 行政区別会員数

行政区	会員数	占有率	人口	対人口加入率
向日市	462	18.6%	53,454人	0.86%
長岡京市	1,338	53.8%	79,997人	1.67%
大山崎町	395	15.9%	14,976人	2.64%
その他	292	11.7%		
計	2,487	100.0%		

## 2. 給付金事業

### (1) 共済給付事業

区 分	給付金額	件数	金額 (千円)
結婚祝金	10,000	32(34)	320,000
出産祝金	10,000	50(49)	500,000
入学祝金 (小学校)	5,000	52(41)	260,000
入学祝金 (中学校)	5,000	56(60)	280,000
成人祝金	10,000	2(2)	20,000
銀婚祝金	10,000	17(10)	170,000
真珠婚祝金	5,000	14(13)	70,000
珊瑚婚祝金	5,000	15(20)	85,000
ルビー婚祝金	5,000	20(17)	100,000
サファイヤ婚祝金	5,000	8(14)	40,000
金婚祝金	10,000	4(4)	40,000
還暦祝金	5,000	59(49)	295,000
永年勤続祝金 (10年)	5,000	72(76)	360,000
永年勤続祝金 (15年)	5,000	63(56)	315,000
永年勤続祝金 (20年)	10,000	43(45)	430,000
永年勤続祝金 (25年)	5,000	34(26)	170,000
永年勤続祝金 (30年)	10,000	18(21)	180,000
永年勤続祝金 (35年)	5,000	25(14)	125,000
死亡弔慰金 (会員：～64歳)	200,000	3(2)	600,000
死亡弔慰金 (会員：65歳～)	100,000	3(3)	300,000
死亡弔慰金 (会員：65歳～) 〔不慮の事故〕	200,000	0(1)	0
死亡弔慰金 (会員の配偶者)	50,000	1(7)	50,000
死亡弔慰金 (会員の子)	20,000	0(2)	0
死亡弔慰金 (会員の親)	5,000	35(47)	190,000
傷病見舞金 (14～29日)	5,000	12(12)	60,000
傷病見舞金 (30～59日)	10,000	16(14)	160,000
傷病見舞金 (60～89日)	15,000	13(12)	195,000
傷病見舞金 (90～119日)	20,000	5(4)	100,000
傷病見舞金 (120日～)	25,000	9(10)	225,000
重度障害見舞金 (1～3級/～64歳)	200,000	0(0)	0
重度障害見舞金 (1～3級/65歳～)	100,000	0(0)	0
障害見舞金 (不慮の事故)	～100,000	0(0)	0
障害見舞金 (交通事故)	～200,000	0(0)	0
災害見舞金 (火災：全焼・全壊)	100,000	1(0)	100,000
合 計		682(665)	5,740,000 (5,990,000)

### 3. 勤労者の健康維持増進に係る事業

#### (1) 人間ドック利用補助事業

人間ドック利用補助 (自己負担 8,000 円以上)	年 1 回	4,000 円
人間ドック利用補助 S (自己負担 20,000 円以上)	年 1 回	8,000 円
人間ドック利用補助 A (自己負担 8,000 円以上 20,000 円未満)	年 1 回	4,000 円
人間ドック利用補助 B (自己負担 8,000 円未満)	年 1 回	2,000 円

区 分	利用者数	助成金
人間ドック利用補助 (23 年 4 月以降)	127 (155)	508,000
人間ドック利用補助 S (22 年度分)	0 ( 22)	0
人間ドック利用補助 A (22 年度分)	2 ( 5)	8,000
人間ドック利用補助 B (22 年度分)	0 ( 2)	0
合 計	129 (184)	516,000

〔注意〕人間ドック利用補助「S」「A」「B」は、23年度から廃止しています。

#### (2) 法定定期健康診断、生活習慣病検診費用の補助事業

法定健康診断利用補助 A (事業主負担 5,000 円以上)	年 1 回	1,000 円
法定健康診断利用補助 B (事業主負担 5,000 円未満)	年 1 回	800 円

区 分	利用者数	助成金
利用補助 A	364 (398)	364,000
利用補助 B	54 (131)	43,200
合 計	418 (529)	407,200

#### (3) 健康ハイキング

千里丘～アサヒビール工場 “初夏の千里で汗をかき、出来たてビールで喉を潤すツアー”	平成 24 年 6 月 10 日	25 名参加
ハイキング「京都一周トレイル (東山コース③)」	平成 25 年 3 月 24 日	12 名参加

#### (4) 情報提供事業

健康豆知識 (ストレス等健康に関する記事) をピロティニュースへ 12 回シリーズで掲載

### 4. 勤労者の老後生活安定事業

#### (1) セミナーの開催

京都府主催「消費者力向上セミナー “高齢者の豊かな暮らしのために”」の開催に協力した。	平成 24 年 11 月 24 日、28 日	16 名参加
乙訓地区労働者福祉協議会共催で「ライフプランセミナー (講師:水谷 修 氏)」を開催した。	平成 25 年 2 月 1 日	64 名参加

### 5. 勤労者の自己啓発及び余暇活動に係る事業

#### (1) 文化教養事業

1) 事業名 プリザーブドアレンジメント教室	平成 24 年 10 月 28 日	30 名参加
パソコン教室～ペイントで楽しく画像の加工・編集～	平成 24 年 11 月 11 日	11 名参加

## 2)その他事業

- ・通信教育講座利用補助（NHK学園） 3（ 7）名
- ・映画入場券の斡旋（東宝、イオンシネマ久御山、全福センター斡旋等） 7 6 7（ 854）枚
- ・スーパー銭湯入場券の斡旋（918+1, 079+712+33） 2, 7 4 2（3, 028）枚
- ・遊園地等入場券（京都水族館、ひらかたパーク、ナガシマリゾート等）  
1, 3 9 0（ 676）枚
- ・観劇入場券（祇園花月、なんば花月、京都府長岡京記念文化会館等） 8 5（ 52）枚
- ・博物館, 美術館等入館券（京都文化博物館、京都市美術館等） 1 3 4（ 0）枚
- ・各種チケット（チケットぴあ） 4 5 9（ 631）枚
- ・その他チケット（全福センター斡旋他） 2 8（ 29）枚

## (2) スポーツ事業

- 1)事業名 ロングランボウリング 平成24年11月1日～30日 28名参加  
京都労働者福祉協議会後援事業「2012 京都勤労者 健康づくりフェア」  
平成24年10月 7日 6名参加

## 2)その他事業

- ・向日市民プール入場券 3, 0 3 5（3, 298）枚
- ・ゆめパレアむこう入場券 2 7 4（ 406）枚
- ・フィットネスクラブ「コスパ」入場券 3 0 2（ 356）枚
- ・スポーツクラブNAS入場券 7（ 0）枚

## (3) レク・旅行事業

- 1)事業名 「信楽陶器まつりと松茸あばれ喰いツアー」  
平成24年10月 8日 21名参加  
全福センター共同事業「ゆるこい夜の水族館Bar」  
平成24年 9月 7日 13名参加  
全福センター共同事業「幸せ探し♥バスツアー」  
平成24年 9月30日 2名参加  
全福センター共同事業「魚釣り大会」 平成24年11月 4日 8名参加  
全福センター共同事業「クリスマスの東京大パノラマを見に行こうツアー」  
平成24年12月23日～24日 0名参加  
全福センター共同事業「カニバイキング（みなと悠悠）と出石散策ツアー（日帰り）」  
平成25年 1月20日 9名参加  
推奨ツアー「グループ貸切 かに特選プラン&ご入浴（7名様以上）日帰り」  
平成24年12月～平成25年3月 0名参加  
推奨ツアー「京旅協バスツアー2012 年末恒例！お買い物ツアー（日帰り）」  
平成24年12月21日～29日 4名参加

## 2)その他事業

- ・ジェフグルメカード（全国共通食事券） 1 1, 5 5 8（10, 972）枚
- ・ホテルdeぐるめ {申込者総数1, 697名} 3 6 4（ 480）名
- ・東京ディズニーリゾート 2 1 5（ 180）枚
- ・ユニバーサル・スタジオ・ジャパン 3 8 6（ 396）枚
- ・びわ湖花火大会有料観覧席チケット 3 0（ 30）枚

- ・ビアバイキングクーポン券 1 4 4 ( 149)枚
- ・プリペイドカード(ラガールカード) 2 7 1 ( 496)枚
- ・長岡京駅西駐車場券 1, 2 8 5 ( 1,935)枚
- ・新幹線チケット(回数券) 1 6 3 ( 189)枚

(4) 旅行補助事業

- 旅行補助 A (公的宿泊施設の宿泊を伴う) 年 1 回 4,000 円
- 旅行補助 B (公的宿泊施設の宿泊を伴う) 年 1 回 2,000 円

(ただし、AまたはBのどちらかを1人年1回に限る)

区 分	利用者数	助成金
旅行補助 A (自己負担 8,000 円以上)	754 (840)	3,016,000
旅行補助 B (自己負担 8,000 円未満)	13 ( 27)	26,000
合 計	767 (867)	3,042,000

6. 勤労者の財産形成に係る事業

(1) 協調融資、勤労者住宅資金融資に対する保証料の一部補助

行政とろうきんがタイアップしている協調融資制度(生活資金,教育資金,育児休業資金,在宅介護支援対策資金)・勤労者住宅資金融資の保証料一部補助について、6月～11月号のピロティニュースへ記事を掲載、折り込みを6月,7月,1月でおこなったり、4月,7月,8月,11月号のニュースでローン無料相談会の案内を掲載しましたが、残念ながら利用者がなかった。今後も、協調融資制度や無料相談会の案内等の掲載や折り込みで情報提供をおこなう。

7. その他サービスセンターの事業

(1) 広報宣伝活動事業

- ・ピロティおとくにニュースの発行(毎月)
- ・インターネットのホームページや携帯電話を利用したピロティおとくに情報サイトでピロティニュースに掲載できなかった情報を随時掲載した。  
ホームページまたは携帯サイトへメールアドレスを登録している会員にはメールで最新情報の配信や、プレゼント抽選を24年度中で16回実施した。  
また、携帯サイトへの新規登録キャンペーンを実施した。(5月,7月号のニュースへ掲載)
- ・公用車にスピーカーを設置し、配達時等に宣伝テープを流した。
- ・2市1町の広報誌等に記事の掲載をお願いした。

向日市 7月/長岡京市 7月/大山崎町 7月/京都府商工労働観光部 2・3月号  
ろうきん(いきいき倶楽部乙訓支部) 7月

- ・2市1町の議会議員(各党派)への広報宣伝(協力要請含む)をおこなった。(12月)

(2) 加入促進活動事業

- ・介護医療関係施設(就労継続支援B型事業所 バスハウス(5月)に加入促進の説明会や、追加加入会者促進のため医療法人社団 千春会(7月)へチラシの配布をおこなった。
- ・23年度と同様に長岡京市職員厚生会のカフェテリアプランのメニューにピロティおとくにを加えてもらい加入促進をおこなった。(4月)
- ・ターゲットを「子供の居そうな家」に絞り、加入促進チラシ(500枚)を6月26日～27日にかけてポスティングをおこなった。

〔今回の実施地域〕

長岡京市：久貝（2丁目）、勝竜寺（二ノ坪、西町一）、下海印寺（上内田、東条、横山、西明寺）、泉が丘

- ・ 会員の紹介による勧誘活動を実施した。（紹介者が入会した場合に薄謝進呈）
- ・ 5月と11月～12月にかけて「新規入会キャンペーン」を、2月に「既加入事業所追加入会キャンペーン」を実施したが、合計で『24名』の成果しか得られなかった。

※新規入会キャンペーン期間中の入会者は、入会金を免除

※既加入事業所追加入会キャンペーン期間中は、初回の入会金及び会費を免除

- ・ 京都中央メーカー〔4月〕と2市1町のイベント（おおやまざき産業まつり〔11月〕、向日市まつり〔11月〕、ガラシャ祭り〔11月〕）でのPR活動を実施した。
- ・ 退会防止のため、既加入事業所で利用できるクリスマスケーキ、忘・新年会限定特別クーポン券の斡旋販売（79〔88〕枚）や、年度末抽選会（当選者数30名）を実施した。

（3）自立化のための事業

- ・ ピロティ所有の備品（印刷機・紙折機等）の有償貸出をおこなった。
- ・ 少しでも財源を確保するために、毎月発行しているピロティニュースへの有償の「折り込みチラシ」や本誌への「広告掲載」を、会員及び提携業者（近畿労働金庫、京都労働者福祉協議会、ジェイ・ケイ・トラベル、新・都ホテル）等に掲載依頼をおこなった。（約420,000円）
- ・ また、手数料収入の獲得のため物品の斡旋販売や小規模企業共済の加入促進をおこなった。  
24年度は、「家庭常備薬、お中元・お歳暮商品」等の物品斡旋を9回と、ピロティニュースでの「小規模企業共済」の紹介とあわせて加入促進をおこなう等をして、手数料収入をあげることができた。（約450,000円）